

佐倉市民オンブズマン情報 第74号

2016年10月22日 発行：佐倉市民オンブズマン TEL&FAX 043-485-5999

目次

1頁 佐倉市H27年度決算
市債利率
選挙のポスター代
保育士の給与等
上下水道の動向
東電との和解
農業委員会制度改正

2頁 定例市議会概要
一般質問から

佐倉市H27年度決算

昨年度の市決算がまとまり、議会の決算委員会でも審議もされました。決算等により現れた佐倉市の実情をお知らせしたいと思います。地方自治体の動きから、更に他の分野の動きも予測して頂けたら有り難く思います。

決算概要

佐倉市のH27年度決算は、一般会計支出で合計467億円で、市民一人当たり26万円(人口17.7万人・左表参照)となります。

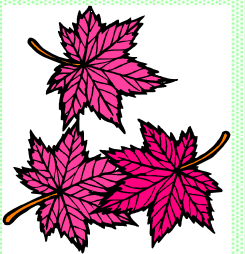
目的	金額(億円)	一人当たり(万円)	主な用途
議会費	4	0.2	議員報酬
総務費	72	4.1	職員手当
民生費	174	9.8	社会福祉
衛生費	39	2.2	じん芥処理
農林水産費	4	0.2	農業振興
商工費	7	0.4	商工振興
土木費	32	1.8	道路橋梁
消防費	26	1.5	消防
教育費	75	4.2	耐震改修
借入金返済	32	1.8	元利返済
一般会計合計	467	26.4	

国民健康保険	221	46.0	医療給付
(市民人口は17.7万人)			
(国民健康保険加入者は4.8万人)			

学校給食食材単価

H28年9月購入の学校給食食材単価は左表です。昨年度の小学校の食材合計購入額は、7.7億円でした。食材の購入費は給食費として保護者が負担しています。

食材	Kg単価(円)	備考
米	295	H27年度産米
ジャガイモ	224	
玉ねぎ	149	
人参	250	
砂糖	250	
塩	100	



佐倉市借入金利率

佐倉市の年度末借金は317億円で、利子は3.14億円。その昨年度利率は加重平均で0.99%です。最高金利は6.6%もあります。その他上下水道債64億円、一部事務組合債は25億円、債務合計405億円(内70%程度が地方交付税による交付見込)です。

選挙のポスター代 公費負担

昨年4月に行われた市長市議選挙の公費負担について、ポスター代(37名)は下表の様な状態です。条例で定める補助の上限は、一人当たり44万5842円で

項目	金額(円)	備考
条例限度額	445,842	
上位 5名平均	445,842	
下位 5名平均	103,773	
合計負担額	11,882,394	37名分
平均負担額	321,145	37名の平均
平均負担率	72%	限度額の比率

災害・イベントの市職員

佐倉市の職員は災害関係では、6月大雨49名、7月大雨62名、9月大雨275名(避難所設置含む)、総合計で386名。協力業者の出動は0でした。花火大会には市職員171人、時代まつりには51人、チューリップ祭りには14名が参加し、合計は236名でした。

保育士の給与等

少子化改善のため、保育士の待遇改善が国家的課題になっています。保育士の年額給与等は、期限付き市立保育園保育士、民間保育士、市立保育士は下表です。期限付き保育士も公務員として働きながら、国の定めた金額より低い金額を支給されているのは市の大きな問題です。

種類	年額(万円)	雇用条件
市立	234	期限付き
民間	393	期限なし
市立	490	期限なし

ふるさと納税

平成25~27年度の佐倉市外から佐倉市への寄付は約1000万円。佐倉市民から市外への寄付は約2700万円。それゆ

上下水道の動向

え、1700万円のマイナスです。この金額の75%は地方交付税で補てんされる。即ち、私達の国税で補てんされます。水道水は配管の老朽化等により、漏水(65万)、赤水(7万)、廃棄(7万)により、合計年約80万立法メートル(全配水の4.3%)が販売できない水量で、金額は年約1.5億円になります。

下水道料金値上げ
下水道は33%の値上方針です。老朽管等の更新で62億円の資金不足が発生する計算です。下水道料金値上げ
千葉県は、地盤沈下を防ぐためダム完成後、佐倉市水道の井戸の例外許可を取消す方針です。ダムからの水購入費用が増え、水道料金の値上げが必要となります。千葉県は地盤沈下測定データをみると、東日本大地震で沈下が大きく、佐倉市では地盤沈下はその後見られない状態です。市の水源を左表に示します。ダム等で不足する水量は井戸で賄う方針です(現在は逆)。

佐倉市水源	立方m/日	完成
奈良俣ダム	12,000	H3年
ハッ場ダム	13,000	H31年度
霞ヶ浦導水	18,000	H35年度
以上合計	43,000	
備考		
H27年度水道実績		
井戸水量	30,650	市内井戸
購入水量	18,000	印広水より
合計給水量	48,650	

原発事故 東京電力との和解

福島第一原子力発電所の事故により、佐倉市も大きな被害を受けた。H23~24年度の2年間で、1.8億円であった。これに対し、国から放射線低減対策緊急事業補助金4495万円、震災復興特別交付税174万円、東京電力から149万円が支払われている。これらは、私達の治めた国税や支払った電気料金から支払われている。残りの金額約6500万円を東電に請求したが、今議会で和解案(710万円)が可決された。請求が認められなかったのは、主に佐倉市役所職員の時間内人件費となっている。

結局、原発事故が起こると、税金や電気料金で補償する事になり、私達自身で負担する構図になっている。

農業委員会制度の改正

農業委員会制度については、農地利用の大規模化等を目指して『農業委員会等に関する法律』が改正され、本年4月に施行された。これにより、農業委員会の目的は、「農地等の利用の最適化の推進」となった。農業委員(現状22人から15人)と農地利用適正化推進委員(15人)の条例が今議会で可決され、市長の任命制となる。これらの委員の任命は市長が行う事になり、市長の力が強くなりすぎると心配されている。

佐倉市民オンブズマンのメンバー募集中です。

一緒に市政にも取り組みましょう。

オンブズマンとは「行政苦情の解決や行政の適正運用、人権保護のために行動する人」です。各種の御相談は下記連絡先どうぞ。一緒に活動できる方を募集しています。ご連絡をお待ちしています。



8、9月の佐倉市定例議会概要

今議会は、決算を含め市長から26件の議案が提出され、全て可決された。陳情は前回からの継続が1件、議員提出議案は意見書が8件提出され2件採択された。

議案賛否(左表参照)

Table with 10 columns: 議案番号, 賛成, 賛成少数, 反対, 議案名, 全体, 佐倉市民オンブズマン, さくら会, 公明党, のぞみ, 市民ネット, 共産党, 新社会党, 山本議員, 望月議員. Rows include H27年度一般会計決算, 市議市長の選挙運動公費負担増額, etc.

① H27年度一般会計決算

今議会では、決算が決算審査特別委員会にて審議された。次の理由で反対した。

- ①職員通勤費が県基準より年額3500万円も高い。
②臨時保育士賃金は正職員保育士給与の半分以上。
③市長の公用車利用で、酒を伴う公務が多く、宴会政治となり望ましくない。
④生活保護医療費扶助に計算ミスが3.9億円あった。
⑤入札でのくじ引きが多く行われている。

③教育委員の任命

教育委員候補者は、佐倉市の教育に「武士道を基に

④常任委員会ネット配信

議会の常任委員会等の「ネット配信の検討」を進めるべきとの陳情が市民か

②選挙運動公費負担増額

提案された議案は、消費税が5%から8%になって

決算委員会で確認したように、ポスター代金は高額の人と低額に抑えた人の金額差が大きい。即ち、もっと安くできるはずであり増額の必要が無い。それゆえ、反対をした。

トピックス

⑤予防接種ワクチン評価機

関係の設置

また、保護者の女性の就業率が高い事に問題指摘が多くなされているが、前向きな就労条件への改善策等が示されていない。封建主義からは男女平等は出てこないのは当然であろう。残念ながら、提案した市長の見識が問われる。



議員 藤崎 良次

議員視察の報告

議長宛に「視察報告書をHPにて各議員分も含め公表すべき」との意見を出した。

代表者会議の各会派意見は、①文を書くのに苦手な議員もいる。②報告書を作成公表するのは良い。今後HPへ載せたい。③各人の報告書をまとめて報告するのもよい」等の意見が出た。

しかし、直ぐ取り組むとの意見は無し。議長は、「直ちにという事ではないと思う。現状は従前通りとしたいが良いですか?」として、HPでの公表もせず、残念ながら従前通りとなった。

10月は視察の季節である。政務活動費も含め議会の情報公開に今後取組みます。

藤崎良次の議会一般質問

地方交付税

地方交付税は、国



動画サイト

が自治体の財政需要額から収入額を差し引き、その差を支給する。昨年度、市は22億円を受け取った。しかし、佐倉市ではその内訳を十分把握しておらず、裁量という枠で自由に利用している。佐倉市は地方交付税の内訳を計算し、財政計画を立てるべきである。現在、地方交付税の交付内訳がいまいちで問題が出る。生活保護医療費計算のミス(9億円)も、その内訳を十分チェックしていれば早期に判明したものと思われる。

生活保護医療費計算のミス

H19年からH27年において、同医療費計算において、一部を二重に入力してしまい、佐倉市は国からの地方交付税を過大に受け取ってしまった。そして、その返却を要求されており、13億5千万円を返還する事になりそうである。この責任は、はっきりしていない。また、子育て支援課ではひとり親家庭等医療費等助成金に約35万円(141名)の過払い(時効分は除く)が発生している。

平和首長会議

核兵器廃絶と世界平和も目標に同会議の総会が佐倉市で11月7、8日に開催される。

核兵器廃絶等の市民の理解を深めてほしいとの事。参加首長は多いが、実質的行動も期待される。

住民監査請求(市長の公用車等)

この件は市民の関心も高いので、代表監査委員の出席を求め、議会に直接質問した。

代表監査委員は「監査請求は佐倉市長による公用車等への公務でない使用があり返還を求める内容だった。監査結果は、具体的検討を行い、公用車の使用は公務によるものと判断し、棄却した」と述べた。

次に市長へ「選挙応援やディナーショーが違法でないか判例などで判断されるなら今後も使用するか?」と質問した。

市長は「市民目線で客観的に判断したい。市民の理解を得られるかも十分留意し判断したい」と述べたが、宴会の為に公用車利用は避けるべきである。

予防接種の副反応

佐倉市でも定期予防接種において、副反応(副作用)の相談は5年間で105件あった。発熱、腫れや痛み、発疹、下痢嘔吐、リンパ節の腫れ、しびれ等であった。予防接種の際は副反応に十分注意をして頂きたい。

編集後記

今議会を通じて、農業委員会制度の変更、税制度の変更等により、農業の大規模化、農村地帯の再編による地域のコンパクト化への誘導を強く感じた。地域共同体の再編等個人への負担も予想される。今後、下水道・上水道は各々33%~20%程度の値上げが予想される。千葉県の井戸許可、地盤沈下等判断が重要となっている。